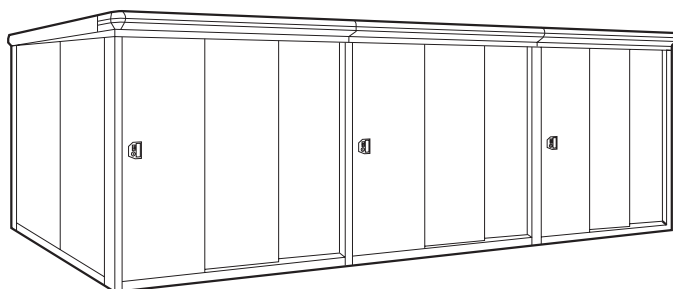
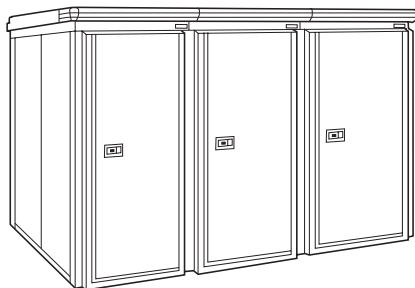


ダイケン物置・DM-KPR・KPL型 取扱説明書



ご使用の皆様へ

- このたびは、ダイケン物置をお買い上げいただき、ありがとうございます。
- この取扱説明書は、物置の正しいご使用方法及びお手入れ方法などの説明を掲載していますので、ご使用前には必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
- また、当説明書はいつでも使用できるように、大切に保管してください。

工事店・施工主様へ

- この取扱説明書をご使用になる方へ必ずお渡しください。



株式会社 **ダイケン**

2. 目 次

1. はじめに	1
2. 目 次	2
3. 安全にお使いいただくために	3
安全な使用の為に	4
4. 製品の概要	
各部の名称	5
錠前について	6
各部の強度	8
5. ご使用方法	
通常時の使い方について	9
収納の仕方について	10
6. お手入れ方法	11
7. 修理のご案内	13

3. 安全にお使いいただくために

●物置のご使用前にこの「安全にお使いいただくために」をよく読み、理解してから使用してください。

●安全にご使用いただくために特に大切な「お知らせ」には、本取扱説明書では次のようなシンボルマークとシグナル用語で危険のレベル分けをしています。



取扱いを誤った場合に、使用者または不特定多数の第三者が、死亡または重傷を負う危険の状態が生じることが想定され、かつ危険発生時の警告の緊急性（切迫の度合い）が高い限定的な場合（高度な危険を含む）。



取扱いを誤った場合に、使用者または不特定多数の第三者が、死亡または重傷を負う危険の状態が生じることが想定される場合。

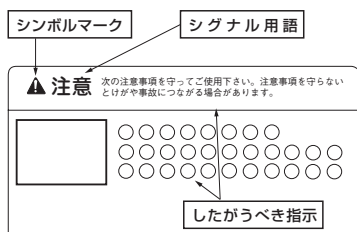


取扱いを誤った場合に、使用者または不特定多数の第三者が、軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険の状態が生じることが想定される場合。

❗ 「必ずしてほしい行為」を表します。

🚫 「禁止」を表します

本文では以下のように使用します。



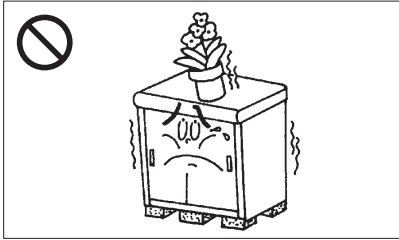
「シグナル用語」に続くしたがうべき指示を十分守らないと、人身事故につながるようになります。

安全な使用の為に

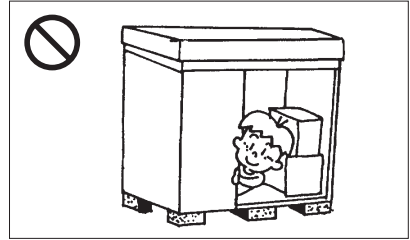
⚠ 注意

次の注意事項を守ってご使用ください。注意事項を守らないとけがや事故につながる恐れがあります。

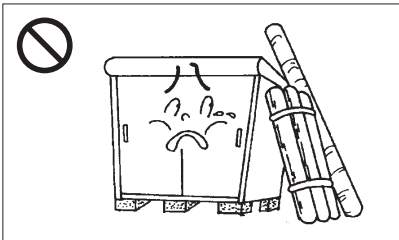
屋根の上に物を載せたり、乗ったり、ぶら下がったりしないでください。
※転落により、ケガをする場合があります。又、物をのせると落下する事もありケガ、破損の原因になります。



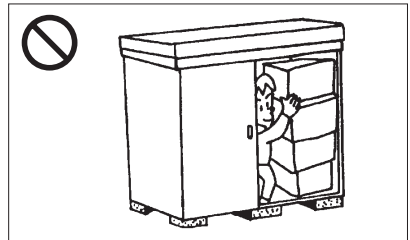
物置は本来品物の収納に使用されるものです。子供の遊び場など他の目的に使用しないでください。



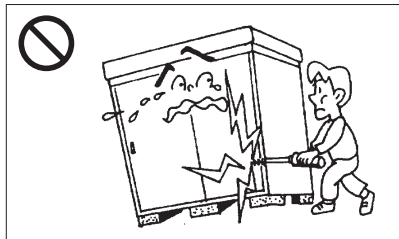
外壁にもものを立てかけないでください。
※強風などにより、たおれて危険です。又、腐食の原因になります。



物置の中に人がいる場合は鍵をかけないでください。



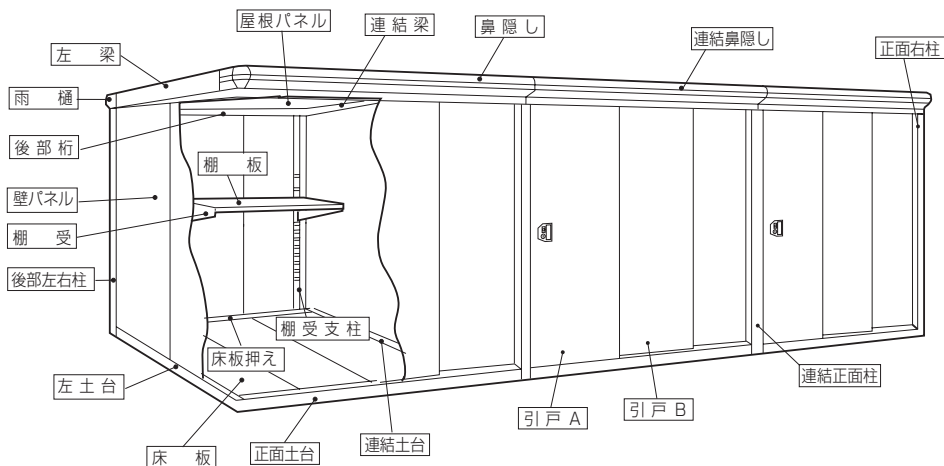
改造しないでください。又、電気配線は専門業者にご相談下さい。
※物置本来の性能を損ない、ケガ、破損の原因になります。



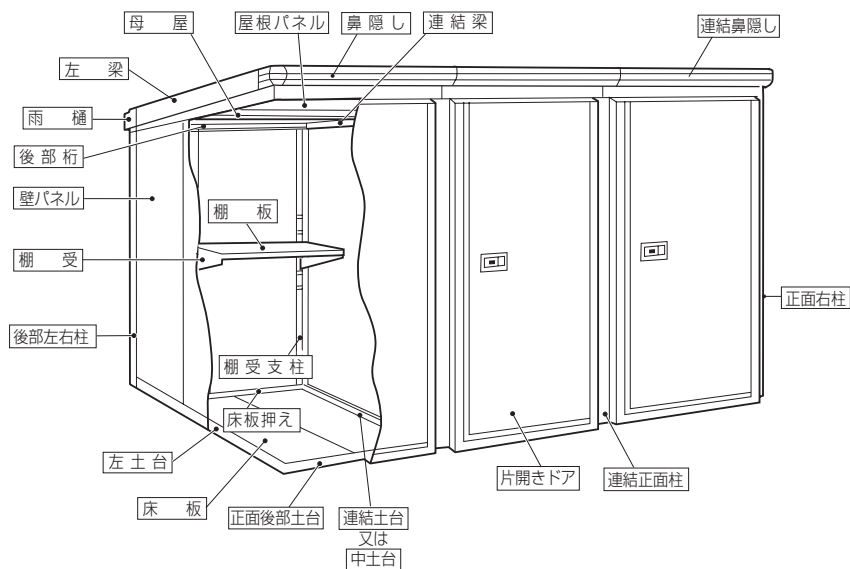
4. 製品の概要

各部の名称

DM-KPR型 (引戸タイプ)



DM-KPR (片開きドアタイプ)・KPL型



錠前について

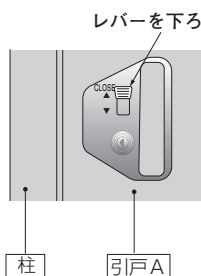
(DM-KPR型：引戸タイプに適用)

この物置の錠前は『簡易的に施錠する』場合と『確実に施錠する』場合の2通りの仕様となっております。使用方法をよくお読みの上ご使用ください。

●簡易的に施錠・開錠する場合

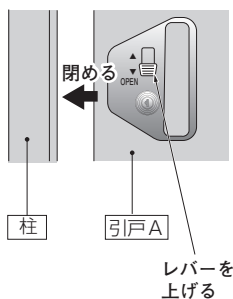
(開錠)

レバーを下ろすと仮施錠が解除されます。

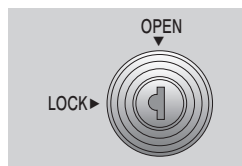


(仮施錠)

引戸Aを操作し閉めましたら錠前のレバーを上げることで仮施錠できます。

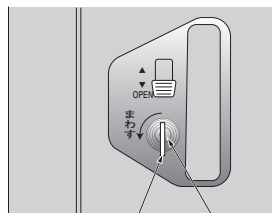


※シリンダーはOPENにしておいてください。

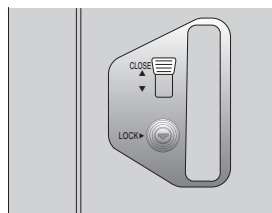


●確実に施錠する場合

(開錠または仮施錠の状態から操作できます。)

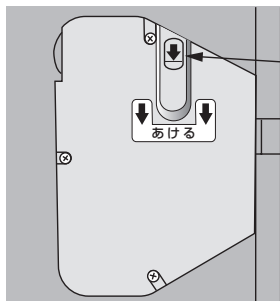


シリンダーにキーを差し込み90度まわす。



※『キー』を抜き、レバーを軽く下ろす方向に動作し、レバーが下りない事を確認してください。

庫内にいる時に仮施錠されてしまった場合



レバーを下ろすと仮施錠が解除されます。

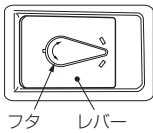
(但し、キーによる施錠時には解除できません。)

※あくまでも非常時のレバーです。このレバーを使用する様な物置の使用はしないでください。

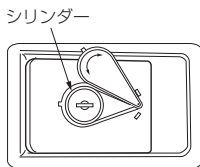
(DM-KPR型：片開きドアタイプ、DM-KPL型に適用)

この物置は『簡易的に施錠する』場合と『確実に施錠する』場合の2通りの仕様となっております。使用方法をよくお読みのうえご使用ください。

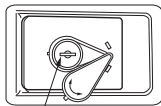
●錠前について



フタは上下に回転します。
回転させるとシリンダーがあります。

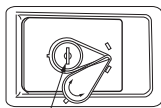


シリンダーの状態
(OPEN状態)



長方形が横長になっています。

(LOCK状態)

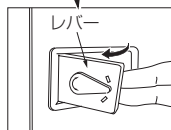
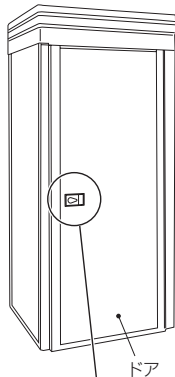


長方形が縦長になっています。

●簡易的に施錠・開錠する場合

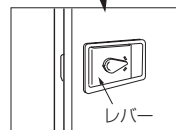
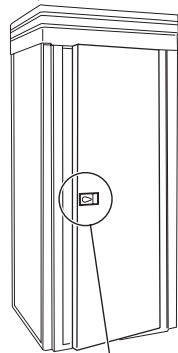
(開錠)

錠前部のレバーを引くことで仮施錠が解除されドアが開きます。
(シリンダーをOPENの状態にしておいてください)



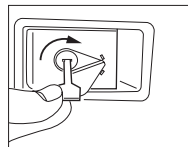
(仮施錠)

ドアを閉めることで仮施錠します。
※錠前を触らずに閉められますが、
丁重にご使用いただくには、
レバーを引いた状態でドアを閉め、
納まってからレバーを戻すと仮施錠します。

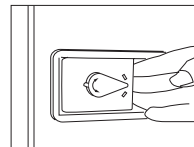


●確実に施錠する場合

(まず、仮施錠の状態にします。)

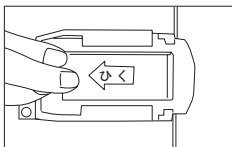


シリンダーに『キー』を差し込み90度回す。



『キー』を抜き、レバーが引けないことを確認してください。

庫内にいる時に仮施錠されてしまった場合



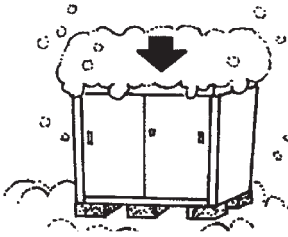
レバーを矢印の方向にひくことで仮施錠が解除されます。
レバーをひいたまま、ドアを押してください。

(但し、キーによる施錠時には解除できません。)

※あくまでも非常時用のレバーです。このレバーを使用する様な物置の使用はしないでください。

各部の強度

		積雪強度
KPR型	一般型	60cm以下
	多雪型	100cm以下
	豪雪型	150cm以下
DM-KPL型	豪雪型	150cm以下
	超豪雪型	200cm以下



⚠ 注意

屋根の強度

積雪強度は下記の強度に耐えますが、安全のため雪降しは早めに行ってください。

製品名	積雪強度	雪降ろしの目安
KPR型	一般型 1200N/m ² (120kgf/m ²)	30cm以下
	多雪型 3000N/m ² (300kgf/m ²)	50cm以下
	豪雪型 4500N/m ² (450kgf/m ²)	75cm以下
DM-KPL型	豪雪型 4500N/m ² (450kgf/m ²)	75cm以下
	超豪雪型 6000N/m ² (600kgf/m ²)	100cm以下

※許容荷重を超えた場合、物置の変形、破損により、ケガ又は収納物の破損などの事故の原因となります。

⚠ 注意

棚の強度

棚板強度は大きさにより、許容荷重が異なります。下記の荷重以上は物をのせないでください。

製品名	棚板 (幅×長さ)	1枚の均等許容荷重
KPR型	棚板 8型390mm× 800mm	600N(60kgf)以下
	棚板 12型390mm×1200mm	900N(90kgf)以下
DM-KPL型	棚板 6型390mm× 690mm	500N(50kgf)以下

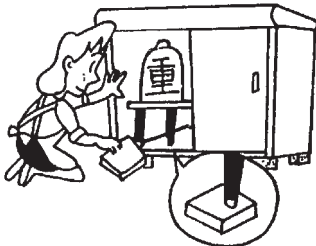
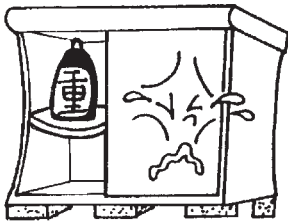
※棚の変形及び破損による、収納物の落下にてケガや収納物の破損などの事故の原因となります。

⚠ 注意

床の強度

床の強度は、物を均等に置いた状態で6000N/m²(600kgf/m²)に耐えます。

尚、重量のある脚付の収納品は脚の下に15～20cm角の丈夫な板を敷いてください。



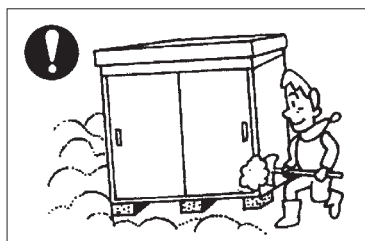
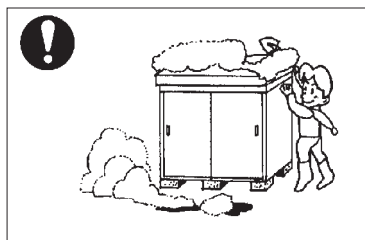
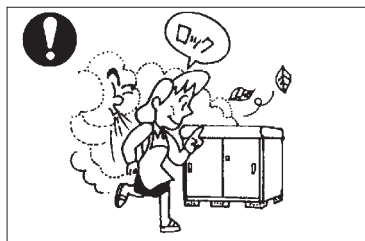
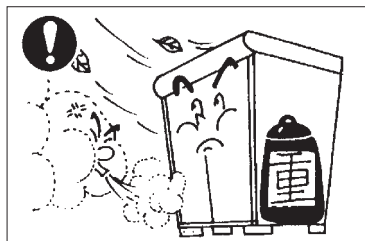
5. ご使用方法

通常時の使い方について

⚠ 注意

次の注意事項を守って使用ください。注意事項を守らないとけがや事故につながる恐れがあります。

※施工の際には必ずアンカー工事を行ってください。



⚠ 注意

台風や強風時には

- ①床に重い物を置いて、物置が動いたり転倒したりしない様にしてください。
- ②物置の中に風が吹き込まぬ様ドアを閉めて必ず鍵をかけてください。

※強風によりドアが開いてはずれると、収納物又は部材の飛散、転倒することがあります。

⚠ 注意

積雪時には

- ①脚立などを使ってケガのない様安全に雪降りを行ってください。
危険ですので屋根に乗らないでください。
- ②物置の周囲の雪は適時、除雪してください。

収納の仕方について

○物置は鉄板製の為、季節の変化や、地域差、又は気候により、庫内は温度、湿度、ほこり、結露などの影響を受けます。

お 願 い

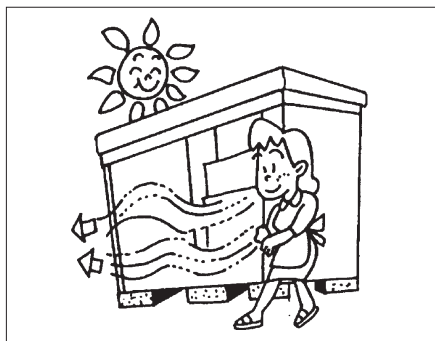
- (1) ドアを開けて庫内の換気をしてください。
季節または地域により、庫内がむれたり、結露する場合があります。
- (2) 衣類など湿気やほこりを嫌う収納品はビニール袋などに入れてください。
- (3) 電気製品は必ずダンボール箱に入れて収納してください。
ほこりや湿気から電気製品を保護してください。
- (4) 危険物は収納しないでください。
- (5) 漬物樽等は塩分により、サビの発生原因になりますので受け皿の上に樽を置いてください。
- (6) 肥料や農薬など化学肥料類もサビの発生原因になりますので、床面に散乱しない様にしてください。

積雪地域において

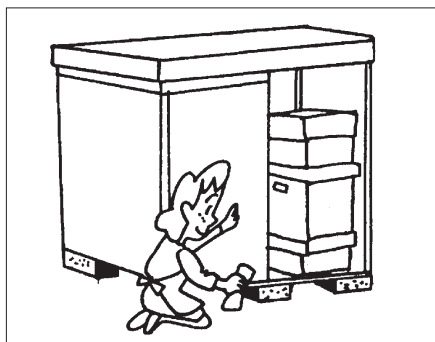
○日当たりのよい場所に設置すると、すがもり（雪や氷による雨漏り）が発生する場合があります。屋根の合わせ目などに防水工事（シーリングなど）を行ってください。

6. お手入れ方法

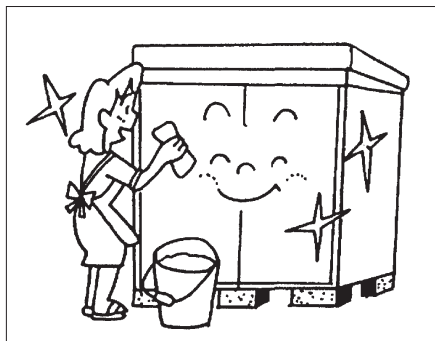
庫内がムシれたり、結露した時は扉をあけて、風通しを良くしましょう。



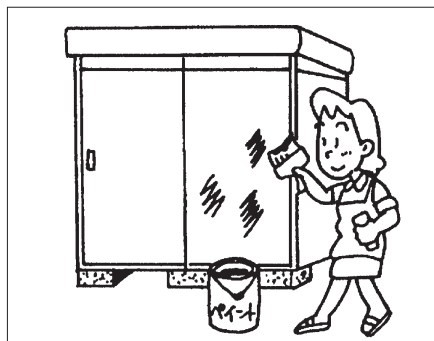
屋根や雨樋及びドアのレールには枯葉やゴミ・ドロ・小石などがたまりまます。定期的に掃除して下さい。



汚れたら水洗いやワックスがけなどをしましょう。



錆が発生したときはサンドペーパーをかけ、水や汚れをふき取って、塗料を塗ってください。



鍵の番号は本説明書の1ページにひかえておきましょう。又、鍵を紛失したときは、お買い求め先にお申し出ください。



7. 修理のご案内

- 修理に関するお問い合わせは、お買い求めの販売店にご相談ください。
- 製品に関するお問い合わせ又は万一不都合な点については、弊社営業所（裏表紙参照）へご連絡ください。
- 商品をより長く安全に使用していただく為、修理用として取替パーツを保有しております。本書の『製品の概要・各部の名称』又は、組立説明書を参照してパーツの名称を確認願います。

メンテナンスノート

修理実施日	不具合箇所	修理内容	担当

製品不良やメンテナンス部品の在庫のお問い合わせは、お買上げいただいた販売店・代理店まで

製品のお問い合わせは
最寄りのダイケン営業所まで



●受付時間 月～金 9:00～12:00/13:00～17:00
(土日・祝日・年末年始・夏季休業等除く)

■ホームページ www.daiken.ne.jp

本社・大阪市淀川区新船場2-7-13 TEL (06)6392-5321

札幌支店 ☎(011)881-3121

〈北海道エリア〉

東京支店 ☎(03)3633-6551

〈東京23区エリア〉

駐輪推進営業所 ☎(03)3633-9331

特販営業所 ☎(03)3633-6552

名古屋支店 ☎(0586)77-7561

〈愛知・岐阜・三重・富山・石川・福井・浜松エリア〉

大阪支店 ☎(06)6392-5556

〈大阪・兵庫・奈良・京都・和歌山・滋賀エリア〉

盛岡営業所 ☎(019)908-2202

〈岩手・青森・秋田エリア〉

仙台営業所 ☎(022)235-4380

〈宮城・山形・福島エリア〉

埼玉営業所 ☎(048)667-9381

〈埼玉・栃木・群馬・長野・新潟エリア〉

千葉営業所 ☎(043)460-2010

〈千葉・茨城エリア〉

西関東営業所 ☎(042)722-5040

〈神奈川県・山梨県・東京都下エリア〉

静岡営業所 ☎(054)237-5375

〈静岡エリア〉 ※浜松エリアは名古屋支店へ

岡山営業所 ☎(086)297-9100

〈岡山・四国4県エリア〉

広島営業所 ☎(082)294-9181

〈広島・高松・香取・山口エリア〉

福岡営業所 ☎(092)482-8112

〈九州7県・沖縄エリア〉

よくあるお問い合わせを
ホームページで公開中!
QRコード読み取りで表示

